



榎原瑞輝
(創造みらい半田)



新型コロナウイルス感染症
対策の振り返り

問 新型コロナウイルス
感染症対策として半
田市が独自に行った
支援は何ですか。

感染症対策ポスターの作
成、感染で自宅待機となっ
た世帯に対する食料や日用
品等の買い物代行支援、接
骨院・鍼灸院・マッサージ施
術院への感染防止補助金の
支給等を行いました。

問 ワクチン接種の費用、
接種人数を伺います。
また接種費用は国の
補助金で賄えたので
すか。

接種費用は、総額
21億8,100万円、接種
人数は延べ38万1,990人
でした。接種費用は全額国
の補助金で賄うことができました。



問 新型コロナウイルス
感染症に対応するた
めの人員配置はどの
ように進めましたか。

令和2年2月に、市長を
本部長に感染症対策本部を
立ち上げ、全組織、全職員
を挙げて対応しました。ま
た令和3年1月に当時の保
健センターの職員を中心
に、全庁から選抜された32
名の職員体制でワクチン接
種実施本部を立ち上げまし
た。

問 今後の備えとして新
型インフルエンザ等
業務継続計画の作成
または内容の見直し
を行いましたか。

新型インフルエンザ等業
務継続計画は、発生時に
おいて市の重要な事業活動
を中止せずに継続するため、
事態の進展に応じた業務を
遂行できるよう必要な見直
し、調整を行いました。



有留麻由
(無所属)



平和推進事業について

問 戦後・被爆80年を迎
え、平和事業をどのよ
うに推進しますか。

80年を迎えたことに伴い、
単発的に実施する事業はあ
りませんが、既存の事業を
幅広く地道に推進します。

問 非核・平和都市宣言
啓発塔について、市
民公募によるリニュー
アルや増設する考え
はありますか。

市民公募によるリニュー
アルや増設の予定はありま
せん。JR半田駅前の啓発
塔は移設し、移設先は日常
的によく見える場所を選
び、広く啓発していきます。

問 戦争体験者から話を
聞く出前授業等をど
のように続けていき
ますか。

デジタルツールの活用
や、広島・長崎への体験学
習などを着実に続けていき
ます。

問 戦争について伝え、交
流できる場所を作る
考えはありますか。

公共施設を時間をかけて
更新していく段階にあり、
施設を新たに作る考えには
至っていませんが、今後研
究をしていきます。

自衛隊への名簿提供の中止
を求める

問 自衛隊への、18歳及び
22歳男女の名簿の提
供は法令上の問題が
ありませんか。

国と県からの通知があり
問題がないと考えます。

問 名簿の提供は中止し
閲覧に戻す考えはあ
りませんか。

戻す考えはありません。



竹内功治
(創造みらい半田)



「はたらく親を応援するま
ち」を推進する取組み

問 半田市の保育園では
年度途中に低年齢児
で待機児童が生じて
いますが、その対策
を考えていますか。

市立保育園を民営化する
際に低年齢児の受入れ園児
数の拡大、小規模保育事業
所の誘致や今後、(仮称)成岩
こども園の開園を予定する
など、待機児童の解消に向け
た対策を進めています。

問 待機児童は施設不足
だけでなく保育士不
足も課題だと考えま
すが、その対応はで
きていますか。

実際に保育士は不足し
ており、早期の採用試験
の実施等により採用人数
は増加していますが、今
後もさらなる充実を図り
ます。

問 半田市が取組んで
いる「はたらく親を
応援するまち」につ
いて、子育て支援の
情報発信は、何を
行っていますか。

市公式HPやSNS、各
サイト等の電子媒体や様々
な紙媒体の活用、「はたらく
親を応援するまち」のイ
メージ定着を目指し、新た
なロゴマークを制作しまし
た。

問 半田市の子育て支援
は知多半島で一番進ん
でいると考えますが
市民に伝わっていま
せん。キャッチフレーズ
の浸透も含めて新た
な対策が必要ではな
いですか。

行事でのPRや他自治体
より充実している施策の発
信など、半田市が子育て世
代に選ばれよう施策の
充実と情報発信に努めま
す。

